

療機関で実践・検証されている様々な取り組みに、参加者も自院の改善の一步に繋げようと真剣に耳を傾けておりました。

教育講演は、「一步間違えば重大な医療事故 インシデントレポートの生かし方」と題して、日本大学医学部附属練馬光が丘病院 専従医療安全管理者である、駒木根由美子氏から医療安全のための現場での基本姿勢やインシデントレポートの活用方法とポイントなどについてご講演いただきました。

また、特別講演として、山形県立河北病院副院長である多田敏彦先生から「組織横断的な医療安全を楽しんでいます 一事実の検証が一番」と題して、結果を視覚化し検証することのおもしろさや、楽しみながら前に進む事の重要性についてご講演いただきました。

東京生まれ・東京育ちのシャキシャキの駒木根氏と、福島生まれ・福島弁の多田先生のご講演は、お二人のお人柄もあり、会場を大いに沸かせ、参加者全員の心を捉えた興味深い内容で、アツという間の2時間でした。

参加者にとって今回の一般演題の発表と教育講演および特別講演は、医療マネジメントに関する意識をさらに高め、医療の安全推進と質の向上に繋げる一助になったものと考えております。

来年の第9回青森支部学術集会の当番世話人は、弘前大学医学部附属病院が予定されております。

分科会等開催案内

2009年度第1回医療安全分科会

テーマ：医療安全の基礎、信頼のコミュニケーションのすべて

安全な医療はすべての患者さんの願い、医療人にとっても同じです。横浜市立大学の患者取り違え事故から10年、安全への関心がますます高まり、病院内の体制も充実してきました。しかし事故は減ってきたのでしょうか。

この10年間、医療安全は国内のみならず、国際的にも大きな課題となり、WHOも医療安全の国際連盟をつくり活動を進めています。この間の研究で医療事故の原因がいくつか明らかとなりました。そのなかでコミュニケーションが最も重要な原因として注目を集めています。

特に「医療者と患者のコミュニケーション」は事故の原因になるのみならず、誤解を生めば訴訟にもつながります。近年ではモンスターペイシエントなどとよばれる現象まで起こりつつあります。信頼のコミュニケーションは医療人一人ひとりにとって切実な課題となっています。

日本医療マネジメント学会では、厚生労働省の実施する医療安全推進週間の時期に合わせて2001年より毎年、定期的に11月に医療安全分科会を開催してきました。今回は病院のみならず、医療施設の職員一人ひとりが安心して働けるように、医療安全の基礎、信頼のためのコミュニケーションについて医療安全研究会(日本医科大学医療管理学会教室)の協力も得て、プログラムを策定しました。ワー

クシヨップや事例検討を中心に、原理をわかりやすく説明し、現場で使える手法を体験して法律的背景もご理解いただくよう工夫してあります。ぜひご参加いただき、各施設に持ち帰り、職員の仕事を支え、安全文化を高めようではありませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

・日 時 2009年10月31日(土)10:00～11月1日(日)16:30

・会 場 社団法人日本看護協会 地下2階JNAホール
(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2)

・プログラム

第1日目 10月31日(土)

10:00 受付開始

11:00 開会

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

I 背景と意味

11:10～12:00 「医療コミュニケーションのトラブルシューティング(仮)」
駿河台大学大学院心理学部教授 堀越 勝

12:00～12:30 自己紹介とケーススタディ
日本医科大学医療安全研究会事務局長 中村房子
日本医科大学医療管理学教室 藤谷克己

12:30～13:30 昼食

13:30～14:30 基調講演

「医療安全の基盤、信頼のコミュニケーション
医療安全の国際的・国内的動向を踏まえて」
日本医科大学医療管理学教室主任教授 長谷川敏彦

II より良き信頼関係を目指す時【第1段階】

14:45～15:55 「医療者は患者をどのように理解し信頼関係を作るか」
福島県立医科大学地域・家庭医療部教授 葛西龍樹

15:55～16:15 インフォームド・コンセントの考え方
国立がんセンターがん対策情報センター
がん対策企画課研修専門官 大磯義一郎

III 信頼関係が崩れそうな時【第2段階】

16:30～17:15 「真実告知の原則と実際、ガイドラインと事例」
(社)全国社会保険協会連合会事業部
(企画情報兼医療安全対策担当)専門指導職 渡邊両治

17:15～18:00 「事故を起こした医療者をどう支援するか」
熊本大学大学院交渉紛争解決・組織経営専攻
准教授 石原明子

IV ディスカッション

18:15～20:00 討論：懇親会(別途有料)

第2日目 11月1日(日)

V 信頼関係が崩れた時【第3段階】

9:00～9:45 「クレームの見分け方と対応法」
社会医療法人生長会府中病院管理部長 山村達雄

9:45～10:30 「医療者はどうすればいいのか」
熊本大学大学院交渉紛争解決・組織経営専攻
准教授 石原明子

VI 討論(グループワーク)

10:30～12:00 討論

12:00～13:00 昼食

(次頁へ続く)